

事業報告書
(課題解決特別事業)

申請団体名：今福地区まちづくり推進委員会 [令和2年度採択分]

令和2年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名

活動拠点環境整備事業（仮設テントの整備）

事業費（予算額）：256,230円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：138,160円）

P 事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

平成27年度から取組を開始した「もやい市」は、4月から12月までの第1土曜日と第3土曜日に開催しているが、高齢者を中心とした多くの地区民に“出掛ける機会を与える”“憩いの場”の提供という大きな役割を果たしている。しかしながら「もやい市の拠点」である既存のテント3張りは、老朽化と不具合が生じ、設置や撤去は重労働で会員の大きな負担となっているので、組立て収納が簡単な仮設テントを作成し設置した。これにより、会員の労力低減になり、もやい市の持続可能が見込まれる。

D 事業の概要

もやい市の店舗として、設置した仮設テントを活用した。

C 課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

									○
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

・上記評価の理由

張りテントと違い、設置や撤去の労力の軽減や時間の短縮となり、より運営に力を入れることができた。また、雨が降った時でも買い物時に濡れないので、お客さんにも喜ばれている。しかし、規模的にもう少し仮設テントの増設が必要と思われるので、解決度合を9とした。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

もやい市は、地産地消の他に、高齢者の“憩いの場”としての大きな役割を果たしている。

地区民の談笑の場を今後、もっと広げる必要があり、そのために仮設テントを将来的に増設したい。

